

太宰府中学校3学年だより

No.6

R4. 5.23

文責：3年学年主任

学力の「貯金」

～よりよい進路を選ぶように、「学力」を身につけて、蓄えておきましょう～



早いもので5月が終わろうとしています。日に日に暑さが増すなかで、3年生は最後の中体連に向けてどの部活動も練習に熱が入ることと思います。

中体連総合開会式は6月11日(土)で、この日の陸上競技を皮切りに、筑紫区大会がスタートします。3年間続けてきた練習の成果が発揮できるように、けがのないように頑張ってください。

さて、先日の体育祭明けの学年集会で、ブロック長と実行委員長から挨拶がありました。

4人とも立派な挨拶をしていて、改めて皆さんの成長した姿に感心しました。

その後に、進路の先生から、今後の進路についてお話がありました。進路を決めるに当たって「何を大切に・どんな準備が必要なのか」をわかりやすく、丁寧に伝えていらっしゃいました。

- ・進路は、一人で悩まずに、友達や先生、そして家族と「大人の会話」をしましょう。自分の気持ちを伝えるだけでなく、支えてくださる家族の気持ちも組みとれる「大人の態度」で、話し合しましょう。
 - ・オープンスクールは、すすんで参加しましょう。普通科が希望でも他の学科を見たり、近隣以外の高校(福岡市内)も見に行って、幅広い見識を広げることで、より自分にあった進路が選べます。ぜひ参考にしてください。
 - ・進路がまだ決まらなくてもいい。だけど、いざというときに希望する進路に進めるように、「学力の貯金」をしておきましょう。
- 今、中体連やら塾やらで皆さん忙しい事と思いますが、忙しいならではの時間の使い方もあります。授業で学んだことは、その授業で理解してしまうなど、限られた時間を有効に使っていきましょう。

先生は、今回「学力の貯金」という印象的な言葉をおっしゃいました。進路選択に入学試験がある以上、学力を身につけておくことはもちろんですが、高校に入学した後も、皆さんはずっと学び続けます。また、高校だけでなく、どこに進路先に進むにせよ、頭を使う場面はたくさんあります。

「入試があるから学力をつける」だけではなく、その先も自分にとってよりよい進路を選ぶために「学力の貯金」を蓄えて、適切に使っていくことは、皆さんだけでなく、大人にも要求されるスキルのひとつでもあります。

来月10日は中間考査があります。今週末には試験範囲を配りますが、すでに授業で試験範囲を聞いていると思います。3年の定期考査は、入試対策の一環として、1・2年の内容が入る教科もあります。貯金を少しでも蓄えられるように、早め早めに準備して取り組んでおきましょう。

最後に、オープンスクールについては、近日中に「中学校を通した申し込みの仕方」について説明します。昨今は、QRコードなどの通信機能を使って、中学校を通さずに「直接家庭から高校に申し込む」方法が多くなってきました。中学校から配られる高校チラシをよく読んで、興味がある高校にはすすんで申し込みましょう。